

2022.8.29

日本 ASEAN 友好協力 50 周年有識者会議

ベトナムの外交・安全保障と国内問題

庄司智孝（防衛研究所）

1 南シナ海問題の現状

- ・ 対ベトナムでは、騒ぎは最近少なめ
- ・ 中国とフィリピン，オーストラリアとはトラブル
- ・ 行動規範（COC）づくりはきわめて漸進的に進展：ドラフトの読み合わせ中
- ・ ベトナムの対応：全方位安全保障協力を継続中，海上民兵組織の強化
- ・ ロシアのウクライナ侵攻の示唆：中国の「冒険主義」を警戒
- ・ 台湾情勢の悪化と南シナ海問題への波及を懸念

2 その他外交・安全保障の問題

- ・ ウクライナ情勢：ロシアとの伝統的な友好協力関係が逆に桎梏に
- ・ メコンの環境問題：2020 年の議長国時に ASEAN 内でアジェンダ化しようとしたが，うまくいかず
- ・ カンボジアの中国海軍基地建設疑惑：ベトナムも注視（1970 年代の記憶）
- ・ IPEF：米国が主導する多国間経済協力枠組みへの参加を熱望（CPTPP ではかなわず）←経済のみならず安全保障上の意味

3 ベトナムにとっての ASEAN

- ・ 加盟から 25 年の歴史をきわめて肯定的に評価（政治・経済・安全保障すべての面でベトナムの国益増進に寄与）
- ・ ASEAN への貢献にも積極的：諸活動への参加，人材輩出（ASEAN 事務局等）、2020 年議長国

- ・ASEAN 内のパワーバランスに配慮：出過ぎないようにしているが、「浮いた国」になりつつある？（対中関係）

4 国内の諸問題

- ・COVID 対応と経済の立て直し，インフレとガソリン価格の高騰
- ・メコンの環境問題：メコンデルタの不作（食糧安全保障），河川の逆流
- ・政治腐敗：最近では軍の汚職のほか，COVID 検査キット汚職で保健相とハノイ市長が逮捕，党籍除名の措置，政治体制維持のための強い対応
- ・チョン書記長健康問題：そろそろ交代か（臨時党大会の開催）？ フェ国会議長が後任？